



DH SYSTEM
大日本塗料株式会社

商品番号 653319

レジガード#200EH中塗

1. 一般名 コンクリート塗装用柔軟形エポキシ樹脂塗料中塗
2. 規格 コンクリート塗装用塗料標準
3. 特徴
1) ひびわれ追随性にすぐれている。
2) 耐水性、耐アルカリ性、遮塩性、中性化阻止性にすぐれている。
3) 塗装作業性にすぐれ、厚膜塗装が可能である。

4. 塗料性状

項 目		内 容				
容姿		2 液性				
荷姿		20 kgセット (主剤: 18 kg、硬化剤: 2 kg)				
色相		白・淡彩色				
光沢		5分つや				
密度 (23℃)	塗料	1.20 (白)				
	揮発分	0.87				
加熱残分		73% (白)				
乾燥時間	温度	5℃	10℃	20℃	30℃	
	指触	7 時間	5 時間	3 時間	2 時間	
	半硬化	15 時間	12 時間	9 時間	6 時間	
標準膜厚		60 μm				
引火点		SDS 参照				
発火点		SDS 参照				
爆発限界 (下限~上限)		SDS 参照				

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

5. 塗装基準

項 目		内 容			
下地処理*		—			
調合法		主剤: 90 部、硬化剤: 10 部 (重量比)			
可使時間	5℃	10℃	20℃	30℃	
	10 時間	6 時間	4 時間	2 時間	
温度・湿度制限*		温度: 5℃以下、湿度: 85%RH 以上			
使用シンナー		レジガードシンナーB			
塗 装 法	塗装方法*	刷毛、ローラー塗装			
	希釈率	0~5% (重量比)			
	標準使用量*	260g/m ²			
	目標膜厚*	60 μm			
	ウェット管理膜厚	175 μm			
塗装間隔* (20℃)	最小	1 日			
	最大	10 日			

注) *は「鋼道路橋防食便覧 塗装編」による。

6. 施工上の注意

- 被塗面の塩分、油脂、湿気、塵埃、水分その他の有害な付着物は完全に除去する。
- 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分に攪拌して均一な塗料状態にする。混合比を間違えると十分に塗膜性能を発揮しないばかりか、塗膜が硬化しないことがある。
- 主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間以内に使い尽くすこと。硬化反応が進んだ塗料はシンナーを加えても使用できない。
- 塗装間隔が長くなると密着不良を生ずることがあるので必ず規定時間以内で塗り重ねを終了すること。尚、規定時間以上経過した場合は、材料表面をサンドペーパー或いはパワーブラシ等にて研磨し、さらにウエスで拭いて調整してから施工すること。
- 希釈には必ずレジガードシンナーBを使用すること。
- 塗装終了後の使用器具は直ちにレジガードシンナーBで十分に洗浄する。一度硬化すると再びシンナーでは溶解しなくなる。
- 塗装後短時間以内に雨に当たると塗膜が白変する恐れがあるので注意のこと。

7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS 参照	SDS 参照
劇物表示	—	メタリジ アミン 8.4

8. 使用上の注意【警告】

- (1) 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。